

公益社団法人愛知県医師会 第9回(定例)理事会議事録

開催日時：令和元年6月20日(木) 午後2時40分～午後4時15分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／城 義政 市川 朝洋

理事／伊藤 健一 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二

樋口 俊寛 瀨瀨 雅明 細川 秀一 野田 正治 林 義久

浅井 清和 田那村 收 小出 詠子 渡邊 源市

監事／川上 雅正 野口 良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達哉

代議員会副議長／伊藤 宣夫 山本 楯

欠席者

副会長／杉田 洋一

理事／湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤 結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人名古屋市医師会(会長 服部達哉)主催の第1回名古屋市かかりつけ医等心の健康対応力向上研修(医師対象 [成人I]) [7/27(土)] の共催並びに日本医師会認定産業医制度における研修会の指定申請について

②一般社団法人名古屋市医師会(会長 服部達哉)主催の「BLS&AED講習会」[8/10(土)] の共催について

③名古屋骨を守る会(会長 鈴木敦詞:藤田医科大学内分泌代謝内科教授)主催の第33回名古屋骨を守る会講演会 [8/18(日)] の後援について

④株式会社中日新聞社(代表取締役社長 大島宇一郎)主催の一病気を知ろう、元気を学ぼう—中日健康フェア 2019(第7回) [9/15(日)・16(月・祝)] の後援について

榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2) 天皇陛下御即位愛知県奉祝委員会代表世話人の就任について

榎尾理事より説明され、本会の柵木会長を推薦することが承認された。

柵木会長より、神社庁が主催で経済関係者等が役員となり、愛知県での奉祝事業を推進していく委員会であると補足された。

(3) 瀬戸市「家族支援プログラム」[R2.1/17(金)] への講師派遣について

榎尾理事より説明され、本会の野田理事を派遣することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1～2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	7/28(日) 8/25(日) 12/15(日)	令和元年度 かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会について	名鉄ニューグラン ドホテル他	西山理事 榎尾理事
2	7/29(月)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	5階医師連盟会議 室	伊藤理事 小出理事

3. 令和元年度救急医療功労者の愛知県知事表彰候補者の推薦について

細川理事より説明され、個人12名:伊藤 剛(名古屋市)、坂野哲哉(名古屋市)、山内一征(瀬戸旭)、瀧川稔邦(春日井市)、城 義政(稲沢市)、大石文恵(豊橋市)、大石明宣(豊川市)、野場万司(豊田加茂)、両角國男(県病院協会)、松浦昭雄(県病院協会)、井上保介(県医師会)、高木省治(県医師会)、団体5機関:ちくさ病院(名古屋市)、岡地外科(名古屋市)、津島市民病院(津島市)、西澤整形外科クリニック(岡崎市)、碧南市民病院(碧南市)を推薦することが承認された。

4. 令和元年度救急医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について

細川理事より説明され、名古屋西病院小児科部長(前名古屋第二赤十字病院)の岩佐充二先生を候補者として推薦することが承認された。また、過去に救急医療功労者県知事表彰を受賞した方が対象であると補足された。

5. 愛知県脳卒中救急医療システムについて

細川理事より説明され、平成13年から発足している愛知県脳卒中救急医療システムについて救急委員会で検討した結果、総合上飯田第一病院(名古屋市北区)については、選定基準を大幅に満たしていないこと及び医療機関からの申出もあり、離脱させることが承認された。

6. 健康教育講座(地域開催分)について

瀬瀬理事より説明され、碧南市医師会と本会との共催が承認された。

—協議事項—

7. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 令和元年度都道府県医師会医師偏在対策・働き方改革担当理事連絡協議 [6/12(水)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤理事より、はじめに吉田医政局長より人口減少時代の医療確保が国の大きな問題であり、並行して医師の偏在解決が急がれ、宿日直、自己研鑽について次年に通知を出すとの説明がなされたと報告された。フロアから現在の医師、外来医師偏在の指標が地域の実態に即していないとの疑問が出された。また、日医の中川副会長より、今後の患者減少に対して医療機関、医師の将来に不安があるとの発言があったと説明された。

2. 日医第3回医業税制検討委員会 [6/14(金)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、令和2年度税制改正要望の取り纏め及び答申について検討したと報告された。税制改正要望の控除対象外消費税問題については、日医は解決したとの見解であったが、平成31年3月の代議員会後、考え方を改め、今後については幅広く議論していく方針であると説明された。愛知県としては、昨年度と同じ内容で引き続き日医へ提案していく。日医の中川副会長より、消費税については病院、診療所それぞれに見合った対応をしなければならない。病院については過不足の補てんは難しいため課税を、診療所は従来通り補てんするというニュアンスであったが、解決案は出されなかった。また、承継税制について検討したと報告され、個人事業所については贈与税の猶予があるが、法人に移行した場合は

取り消されてしまうと補足された。

【本会関係会議について】

3. 第3回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会〔6/17(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤理事より、医療施設従事医師数(平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査(平成28年12月31日現在)より)、具体的対応方針の検証に向けた議論の整理(たたき台)、医師確保計画策定ガイドライン、外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドラインについて議論したと報告された。

4. 保険医協会との懇談会〔6/18(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会から医療・社会保障等をめぐる動向、診療報酬、審査・指導問題、地方自治体をめぐる動向、税問題について解説され、議論したと報告された。県医師会からは愛知県看護職員需給推進策定に関する検討会〔6/3(月)〕、愛知県医療勤務環境改善支援センター運営協議会〔6/5(水)〕、日医医業税制検討委員会〔6/14(金)〕、外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン等について解説し、議論したと報告された。

5. 学校保健部会健診委員会〔6/11(火)〕について

(6階研修室)

額額理事より、7月7日(日)に開催する心電図精度管理調査解析検討会で、精度管理調査を行うサンプリング対象校を報告したと説明された。また、学校保健健診懇談会及び学校保健シンポジウムのテーマ等について検討したと説明された。

6. 広報委員会〔6/12(水)〕について

(601会議室)

額額理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討し、広告、会員の欄への投稿について掲載を承認したと報告された。また、8月の委員会については夏期休暇期間と重なるため休会とすることを決定したと説明された。

7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1～No.2の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。細川理事より、No.2について、愛知県でのトリアージ研修会はかなり早い時期から着手しているが、日医のJMAT研修の内容と重複する部分も多く、今後はJMAT研修と合体させたプログラムを検討する必要があると述べられた。城副会長より、最近では歯科医師の参加が増加しているのは何故か質問され、事務局より、四師会と協定を結んだことにより、案内を出していることが一因であると回答した。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	6/13(木)	健康教育講座	183名	瀬瀬理事 細川理事
2	6/16(日)	第10回 災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会	174名	細川理事 瀬瀬理事

【行政、その他関係団体等会議について】

8. 愛知県社会福祉協議会第1回運営適正化委員会等〔6/13(木)〕について

(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福社会館)

林理事より、平成30年度事業報告と令和元年度事業計画が報告されたと説明された。続いて、運営監視合議体では日常生活自立支援事業、契約締結審査会、サービス調整会議の平成30年度事業報告及び令和元年度の日常生活自立支援事業計画が報告され、苦情解決合議体では、令和元年度4～5月の苦情受付状況の報告と検討がなされたと報告された。苦情の受付件数は176件、電話での受付、障害者の方からの苦情が多くみられる。また、苦情内容については、職員の接遇が際立っていると補足された。

9. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和元年6月20日